



OSAKA **MEN'S** CHORUS

RECITAL

SUN. NOV. 26 1972 2:00 OSAKA KOSEINENKIN KAIKAN

指揮：林 節 筒井 彰

例によって「脚長く、酒好き、女の子にもてる」ボクたちのリサイタルです。誰がどう反論しても、プロ、アマを問わず、合唱活動が低迷の時期にあることは確か。実際、一人前の男たちが、仕事で毎日8時間は確実にしぼり上げられ、その上、経済的には「持ち出し」の、しかも発声、発音、音程、バランスなどと、ののしられる場に来ることは容易ではありません。

今どき、「楽しみ」はそれこそ「なんぼでも」手に入るのですから……。

しかるに、ボクたちの中には、11月の30日間で、晚めしを我が家で食うのがたったの5回、その日じゅうに自分の寝床にたどりつくのが何と2回という奴がいっぱいいるのです。なまじっか「O.M.C.は何とかやりよる」と思われたのが運のつきで、この2か月に10回以上の音楽会出演という次第。当然ながら練習はその数倍。

たまたま家庭サービスで旅に出、練習を2回休んだだけで人前でののしられたという気の毒なメンバーもありました。

勤め人にとってO.M.C.のスケジュールは私事、全く当然。しかし、今やO.M.C.にとって各メンバーの勤務は、やはり「私事」と考えられかねない状態になりました。いわんや家庭……。いやはや、頭を冷して考えれば恐いこと。時々ゾットはしています。

それでも、やっぱり、リサイタルにはみんな揃って出て来ました。昨年もお願いしましたように、ボクたちは、今のところこれも生きがいなのです。

ご家庭の方がた！勤め先の方がた！彼女たち！
どうぞこの気ままな連中を、まだしばらくは許してやって下さい。

DONA NOBIS PACEM！

—あるいは悪口雑言—



柴田邦男 独身寮から練習に来る銀行員。暇をみつけては、銀行員の身だしなみとしてワイシャツだけを洗濯している。トップ・ブ・テナーで一番脚は長い。アタ名はドナルド・ダック。



佐野光徳 舌足らずの言葉と童顔で中年に人気がある。アニメのストラックスがよく似合うと信じてしまつて、OMCのユニフォームをジーパンに変えるよう主張し続け、権印の方が似合う連中の反感を買っている。「雨」のソリストで先輩のタバコを吸うのが趣味。



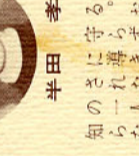
藤原武司 元OMCメンバーの指揮する神戸男声合唱団にも属し、大阪、神戸を往復し、合間に商売で近洋航海の船に乗り込み、唯一人アルコールを秘かに持ち込み、一回から感謝された。



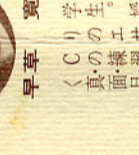
砂場一晃 ロック・ピスを脚いっばい吠え込む愛煙家で、そのためか最近高音が苦しむという。幅広い知識と趣味をもつ物理の教師で、オアテン屋で競馬の予想をしながら名画の話をし、ドアロックを飲みながら広島船頭頭をウナルののが得意。



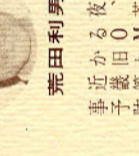
川端勇 あまりに生活態度が真面目なので、それを治すため、OMCマネージャーをやらせられている。中国から送られたパンダと先祖を同じくするが、ランランやカンカンはともてないのが大いなる極み。



半田孝 その合唱団にガールフレンドを持つのが趣味で、片わら地質学を研究する。おきの合宿では、夜十時の門限を守らず外出したままの十八人を、秘かに海に入らしめ、無事に殺かしつけ、感謝された名譽事。OMCの隠れた実力者。一人だが、地質学の方の実力は誰も知らない。



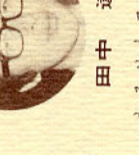
早草寛 学生。授業中、韓国から輸入した魚釣りのエサ売りのアルバイトをし、OMCの練習日に授業の予備の練習に行き、真面目な学生。あだ名はオニヤンマ。



荒田利男 師意見番として貴重な存在で、合宿の夜、若手の教育を担当する。世界に誇るOMCジャーナルの編集長で、何か田かな使いにしたがるふしがある。近畿管区警察局長のヒトで、OMCの悪事予防係。バリトン・パートリーダー。



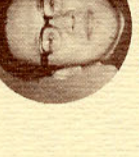
高井彰 合宿については正統派を認めるOMCの副指揮者だが、競馬は穴ねらいを得意とする。ダジャレを流行させた張本人。毎朝、メシも食わずに、乱れた髪と毛を丹念に整えるのが趣味。美人の妹を三人ももつ。



田中達 OMC楽団編成あれば参加確実の実力あり、あらゆる楽器の名手で、特にカクタップ・テナーの鈴木に眼鏡をかけてさせる。どつちがどつちか判らなくなりますが、特に二人を結びつけるものは何もない。愛称「トン平」。



吉田真一 OMCは独自の印刷局を持っているが、その唯一の工具で、テーマ・ソングのソリスト。低音でなるのが趣味で、来年のリサイタルでのロシア民謡では存分に魅力を発揮するつもりらしい。意外に女の子にもてる。



松田治男 世務。ハッタリの多いメンバーの中で、あまり自己主張しない温和な男なので、実際以上に評価されている。女子ライオンで、押しかけたファンから逃げようとして、屋根から飛び降り、脚に怪我をした。



宇野健一 三洋電機の研究所で何の研究もしていない男。どちらかといえば頭の良い方だが、結論をなかなか言わないので、演説を始めてもダジャレ・メンバーにかきまわされ、立ち往生することが多い。グッドナイト・レディのソリスト。



藤川文義 大阪空港のJAL国際線カウンターに彼は居る。聞こえはいいが、実に実に論議的な失敗をたて続けにする男。このリサイタルについてもつい最近まで、夜の公演と信じ、切符を売りまわり、お客の方から注意、返券されて泡を食う始末。十一月二十一日の大失敗については、今日ご披露します。乞御期待。



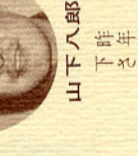
鈴木真 トップ・テナー・パートリーダー。声の評価は諸説あり。ピアノははじめ楽器の取扱いは秀れている。最近特に若返りに努力し、佐野のジーパンに心酔して、年甲斐もなくパンク型を購入、女の子を追いまわし、新車を批評かつ超スピード運転しては、警察の網をからつてくり抜けている。



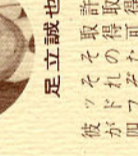
早田賢二 すべての文化、公害に反対し、OMCで唯一人電話を持たず、ニューヨークのリンゼイ市長に共鳴して自動車通学する数学の教師。外柔内剛型の典型といえは、やはりホメ過ぎ。OMC公害対策特別委員会議長補佐心得。



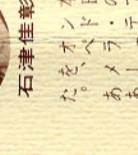
我妻誠 あらゆる事に国際的水準を要求する海外旅行のセールスマン。外国のガールフレンドに電話をかけて電々公社にひくと月二十万円も払わされた。クラッチが壊れがすり切れて勝手に降りかけたのを無理矢理修理させて乗っている国際的ドライブバシ。



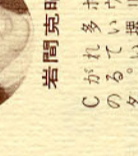
山下八郎 昨年のリサイタル・プログラムに参照下さい。相も愛らぬ私です。



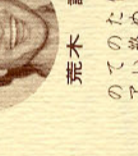
足立誠也 キヤプテン。OMCからウィーンに派遣されることが決定。自動車の国際免許取得のため特訓中。エンジン多、取得可能な目安立たぬため出発日未定。そのため各方面が開催する送別会を、それぞれ何回もやり直させている。ゴッドアライサーのオリジナル乗組は、彼が四月にニューヨークで発見した。



石津佳彰 本日のアンコール曲のソリスト。セカンド・テナー・パートリーダー。彼を、メイキャップなどで出演許可された。ああ国際人間。河内の団地に住む。



岩間克昭 松下電子の中央ではない研究所員で、ボウリング大会の世話役。OMCの多い界市組で最も信頼できると誤解されている男。酔うと誰にでもさわりたがる。ただし、ホモでないことはOMCの名にかけて保証する。



荒木謙 世界で一番住みやすいのがOMCだと信じている善人。日曜、祝日が出動のため、日、祝日の合宿になると、練習の終わった夜半に現われ、早朝、皆が寝ている間に拳を消すのが通例。OMCのアイドル。



柏原正邦 清酒屋の技術屋のくせにビールやウィスキーを好むフラチな奴。一つの事に熱中することの出来るタイプだが、飲酒を禁じられている合宿所に一升ビンを持ち込み、管理人の前で落して割つてメンバーを恐怖のドン底に陥し入れたりのソリスト。本日のアンコール曲



平野綱則 オペラのメンバーとしてのハワイ旅行を随分前からふれ回り、長い期間練習を休んだりもするので、てつきり行って来たのかと思つてみやげを請求する。と、まだ行つていないことが判り、みなにみやげを認めさせた。逆に奨励は大いに集めているとのウワサ。キャプテンからのアロハは数年前に奪取。



斎津正尚 今夏のOMC、宮崎日南海岸行きの名マネージャー。音楽界にはとんと知識がなく、アロの指揮者に向つて「アング、テレクターか？」とやつて、一回をハラハラさせた。舞台上で歌わせるより汚れたトレパンでの歌方が似合う。今日だけ特別に許されてステージに立つている。運石輸入販売が本業。



石崎彰 洋酒嫌い。全員で名酒サーブスリートを分けて飲んだ時、唯一人辞退したので、みんなで、ジャンケン勝抜き戦を展開、この一杯を賭けて取つた。優勝したのが何とまたまた本人。ツイ業しているのかどうか皆が心配している。数学のセンセイ。



南野三都男 トップ・テナーの声を保つために禁煙を時折実行する熱心な男で、OMCのメンバーが、他人の風呂に関心を持つ。ヤマハ・ボリバスは当方へ！



山中明 いまだに声変わりしていないため、トップ・ブ・テナーをつとめる銀行員。野球とかボウリング等、一番前にはやつたスゴいではOMCナンバー・ワン。秋にならんと編列りに行きなくなるクヤがある。で、晴天の昼間の練習には欠席し続けている。農林大臣にはこの選挙後もなれない。



尾崎納 元マネージャー。旭化成の運用担当社員ゆえ、主婦同様忙しく、OMCには合宿とか、株主大会の時だけ出席する。十時に寝をおとしてしまうユースホステルの厳しい管理人も、この男が、真夜中、如何なる方法で侵入しているかご存知あるまい。



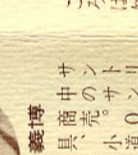
米田亮弘 カール・ヘフナーというベースの名器を弾くために、右往左往の努力をする好き者。但し、かなり高目のバス椅子が必要。赤いセーターを着、ご寛の通りの容姿で吉田真一と歩いては、たびたびアベックと間違えられる。



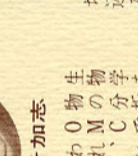
渡辺義博 サントリーの洋酒を売る。夜間、大阪中のサントリー・バーを徘徊するのが商売。OMCのあらゆる集まりに大道具、小道具を持ちこみ、PRするのが趣味と実益。会社は彼を表彰すべき。OMCはその内サントリーのコマソンを練習させられる項目にあり。本人は脚短くも、多少モテると自称。



西千加志 生物学を研究。特に「ナマコ」の食べ物の分析をテーマとしている。OMCで一番おとなしい男で、いわれ、いつ去つたか全く判らない。三蔵法師というニック・ネームはヒツタリ。但し、おとなしい故に、本当のところは知られていない。ムツリ。



森勝史 中学校の野球部監督。たまには英語を教え、なおノッてくればOMCにもやぶつて来る。入団二年余りだが、もう古株の顔つき。禁酒の合宿で酒を飲む時は、いち早くビンのそばに陣を構える。そのうち、きつと大量の酒を持ち込み、皆を喜ばせるのだらう。



池田泰延 熱心なクリスチャンで、OMCの良心の支え。風采も、テレも、ハッタリもなく、関西歌劇団に加勢したオペラも演でも、役にも立たない大根たちの中で、唯一人奮闘した。合宿が、日曜にあたり、人里離れた場所であつても、礼拝は欠かしたことがない。



岩井爽 OMC唯一の妻帯者。ベース・パートリーダー。ニック・ネームは「とがけ」。会ったこともないのにメンバーの顔と名前を一致させ、かつ、若くて美しい母親を持つ。



吉田旬一 今年度OMCの新入生。若さに似合わず波乱万丈の過去を持つ。京都を愛し、京男の典型ともいえる。民謡は本人は指に入る。男前という点では、OMC四十分に入る。



井上仁 OMCでマカロニ・ウエスタンを作るならは必ず出演できる男。但し、本人の希望する役にあつては見込みは全くない。OMCの会計。ある時、自分の投げてたタバコの歌いながら路上でもまろすく立つたという珍しい経験ももち、何か良い前強れではないかと迷い期待をもちはじめから随分経つた。



OMCの指揮者。疑りもせず、合理的で、遊び多し人生をノノイイとしている。宝くじを当て、それをもとでOMCホール《練習場、バー、

ベッド・ルーム付）を建てるといふバカげた夢を持つ。OMCが悪評であれば、勿論彼のせい。彼が悪評であれば、勿論彼のせい。

今日のプログラム

SAILING SAILING!



ロバート・ショウ 合唱名曲選

LORENA
WAIT FOR THE WAGON
STARS OF THE SUMMERNIGHT
GOODNIGHT LADIES
SEEING NELLIE HOME

《指揮: 林 節》



男声合唱組曲
3曲試考

『雨』

全6曲

《指揮: 筒井 章彰》

このごろの歌 in O.M.C.

当日発表!

残念ながら、このプログラムを印刷する11月23日には、また「このごろ」の歌を決定できませんでしたので、悪しからず「このごろ」下さい。

全6曲の予定

《指揮: 林 節》



福永保一郎 編曲

ゴット・ファーザー・アルバム

タランテラ - ワルツ - マズルカ

愛のテーマ

《指揮: 林 節》



???

???

???

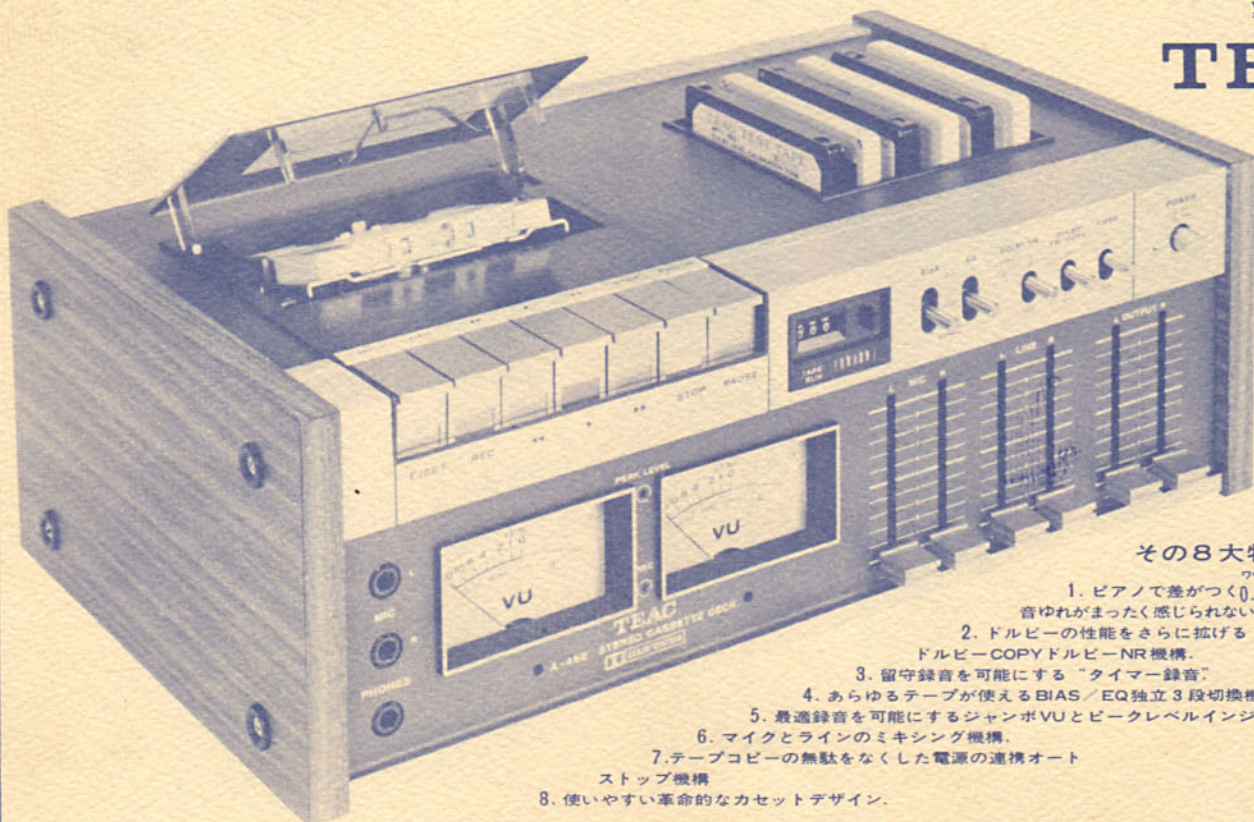
SAILING SAILING!

新しい価値の主張

A-450

¥69,800

TEAC



その8大特長

1. ピアノで差がつく0.07%以下の音ゆれがまったく感じられない新メカニズム。
2. ドルビーの性能をさらに拡げるドルビーFM/ドルビーCOPYドルビーNR機構。
3. 留守録音を可能にする「タイマー録音」。
4. あらゆるテープが使えるBIAS/EQ独立3段切換機構。
5. 最適録音を可能にするジャンボVUとピークレベルインジケーター。
6. マイクとラインのミキシング機構。
7. テープコピーの無駄をなくした電源の連携オートストップ機構。
8. 使いやすい革命的なカセットデザイン。